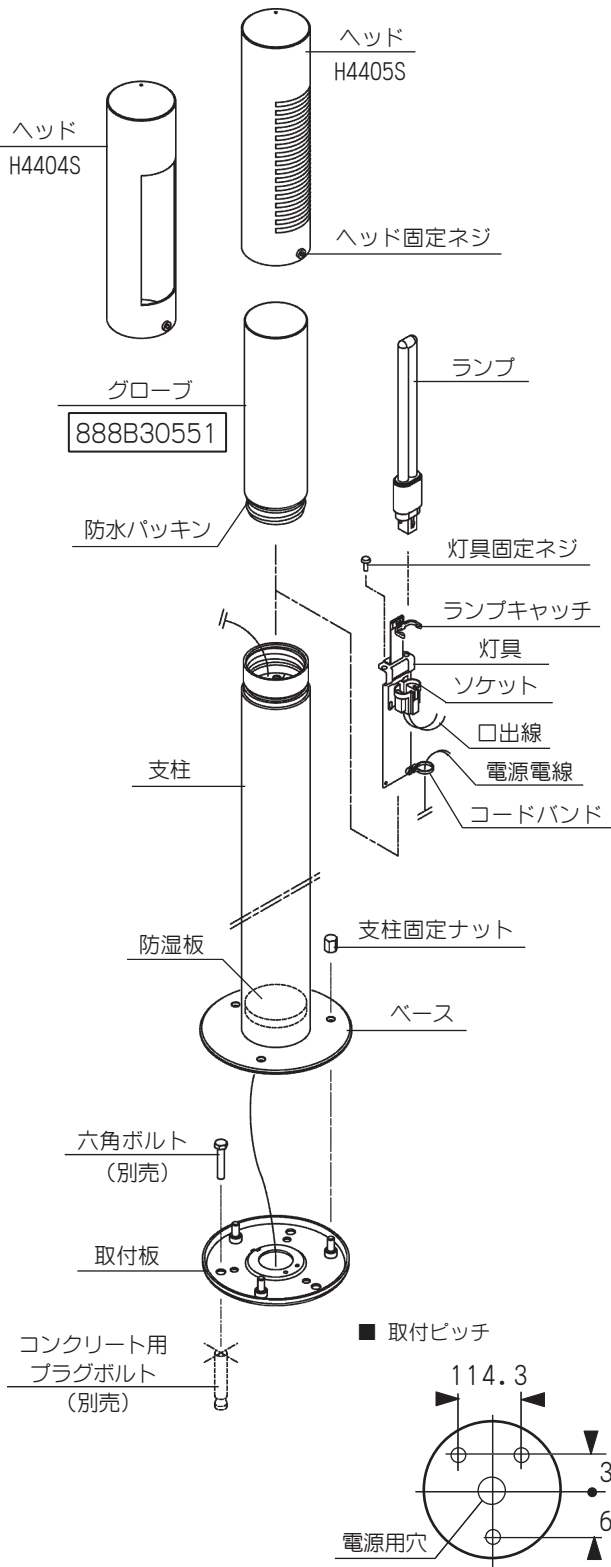


電気工事店様へ…工事が終わりましたら、この説明書を必ずお客様へお渡しください。

部品名称

取付方法



部品をご購入の際は ☐ 内の部品番号でお問合せください。

定格表

カタログ番号	色	型 番	使用電圧	消費電力	適 合 ラ ン プ	質 量
H4404S	—	B3HE-04B4-1S	100V	12W	G23 安定器内蔵コンパクト 蛍光ランプ EFP 12WX1	5.9kg
H4405S	—	B3HE-05B1-1S	100V	12W	G23 安定器内蔵コンパクト 蛍光ランプ EFP 12WX1	5.9kg

※本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。 1105A

施工時のご注意

- 器具をセットする前に左図のように分解しておいてください。
その際灯具固定ネジ、支柱固定ナット等の部品をなくさないよう
ご注意ください。
- 器具取付面にコンクリート用プラグボルト(別売)を左下図の取付
ピッチで施工してください。(別途施工)
※電源位置は必ず取付ピッチの中央にくるように施工してください。
取付面が水平になっているかを必ずご確認ください。
器具傾きの原因となります。
- 電源電線を取付板・支柱に通し、防湿板を支柱にセットしてください。
電源電線は十分余裕をもたせておいてください。
- 器具取付面に取付板をセットし、六角ボルト(別売)で確実に固定
してください。
- 支柱を取付板にセットし、支柱固定ナットで確実に固定してください。
- 電源電線と口出線を結線してください。電源電線はコードバンド
で確実に固定してください。必ずD種接地工事(第3種接地工事)
を行なってください。
- 灯具一式を支柱にセットし、灯具固定ネジで確実に固定してください。
- ランプをソケットに確実に取り付け、発光管部分をランプキャッ
チに確実にめ込んでください。ランプは器具に表示されている
種類およびワット数のものをご使用ください。
- グローブを支柱に防水パッキンがきくまで確実にねじ込んでくだ
さい。
- ヘッドを支柱にセットし、ヘッド固定ネジで確実に固定してください。

- 温度の高温な場所や湿気の多い場所にはご使用にならないで
ください。
- 防湿板は湿気の上昇を防ぐため、必ずG、Lラインより上の位置
にセットしてください。
- グローブ交換の際、防水パッキンは保管しておいてください。
メンテナンスグローブに防水パッキンはついておりません。

蛍光灯庭園灯・街灯

取扱説明書

お客様へ
このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださりまして誠にありがとうございます。
ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。



目 次
1 ページ : 照明器具取付(施工)についての安全上のご注意
2 ページ : 照明器具ご使用についての安全上のご注意
3 ページ : 保守とお手入れ、アフターサービスのお問い合わせ
4 ページ : 部品名称、取付方法、定格表

保管用
取説No. B3H404A1

ご不明な点がございましたら
販売店にご相談ください。

照明器具取付(施工) についての安全上のご注意

⚠ 警 告	
!	火災のおそれがあります ◇電気工事は電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。 ◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇電源配線はランプ表面にふれないように取付けてください。
	落下・転倒によるけがのおそれがあります ◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇埋設器具の取付けは取付部の強度を確認し、質量・風圧力に耐えられるように確実に行ってください。 強度が不足している場合は補強工事をしてから取付けてください。
	感電のおそれがあります ◇アース工事が必要な器具は電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。 ◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。 ◇ランプの取付けの際には必ず電源を切ってください。
⚠	火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。

⚠ 注 意

- ◇電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇この器具は屋外使用器具ですが、風呂場等の湿気の多い場所では使用できません。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になります
と火災の原因となります。
- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具転倒・落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セードおよびランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。
落下によるけがの原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、ランプ短寿命、転倒の原因となることがあります。

お 願 い

電気工事店様へ
工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告

	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。 ◇器具及び部品の改造をしないでください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。	
	感電のおそれがあります ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。	

⚠ 注 意

- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）
- ◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
- 器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。

お 願 い

- 点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたらやわらかい布で仕上げてください。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、保管しておいてください。

保守とお手入れについて

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプがソケットにきっちりセットされているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。
- 器具がよごれた場合は水でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。
- ランプ交換時はガラスグローブの取付部にヒビ割れ・欠けがないか必ず確認してください。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- ランプ交換やお手入れの際には必ず電源を切ってください。感電の危険があります。異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは「部品名称」のイラストをご参照ください。

本 社	〒104-0032	東京都中央区八丁堀4-5-4	TEL. 03-6741-2300	
東京/法人事業本部	〒104-0032	東京都中央区八丁堀4-5-4	TEL. 03-6741-2340	FAX. 03-6741-2341
東京/コンシューマー事業本部	〒104-0031	東京都中央区京橋1-7-1	TEL. 03-6741-5810	FAX. 03-6741-5811
中部支店	〒460-0007	名古屋市中区新栄2-19-6	TEL. 052-238-4633	FAX. 052-262-4121
関西支店	〒542-0081	大阪市中央区南船場2-9-8	TEL. 06-6258-6721	FAX. 06-6258-6725
九州支店	〒810-0073	福岡市中央区舞鶴2-1-10	TEL. 092-721-5661	FAX. 092-712-9494
札幌営業所	〒060-0906	札幌市東区北六条東2-3-6	TEL. 011-742-1311	FAX. 011-742-6557
仙台営業所	〒980-0013	仙台市青葉区花京院2-1-61	TEL. 022-227-1251	FAX. 022-267-5814
静岡営業所	〒420-0072	静岡市葵区二番町7-6	TEL. 054-273-5305	FAX. 054-273-5307
金沢営業所	〒920-0901	金沢市彦三町2-1-45	TEL. 076-222-6733	FAX. 076-222-7894
高松営業所	〒760-0062	高松市塩上町3-8-11	TEL. 087-839-3195	FAX. 087-839-3198
広島営業所	〒732-0057	広島市東区二葉の里1-1-68	TEL. 082-568-5371	FAX. 082-262-1011
http://www.yamagiwa.co.jp				

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。